

2024年10月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社青山メインランド向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社青山メインランド(代表取締役 西原 良三、本社:東京都千代田区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の青山メインランドは、1988年創業のマンションデベロッパーです。取り扱いの中心は投資用ワンルームマンションであり、企画開発から販売、賃貸管理、アフターサポートに至るまでの自社一貫体制を構築しています。自社の投資用マンションブランド「メインステージ」シリーズは、駅近など立地条件にこだわって開発されていることから、95%を超える平均入居率を誇り、これまでの供給実績は330棟に上ります。

青山メインランドは、「あなたの大切なもの大切にしたい」という企業理念のもと、良質な不動産の供給を通じて、人々の豊かな暮らしの実現に貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、「健康経営優良法人(ブライツ500)」^{※1}の認定の取得及び継続的な取得を目標としました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社青山メインランド	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年9月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

■健康経営優良法人(ブライツ500)の認定の取得及び継続的な取得

※1 「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を経済産業省が顕彰する制度。「健康経営優良法人(ブライツ500)」とは、その中小規模法人部門のうち、上位500社に入る企業に与えられる認定。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)
以上